SCK-A Series

SCK-Aシリーズ
鏡像/正像出力切り替え可

# 車種別サイドカメラキット（LED内蔵タイプ）

# 接続説明書

このたびはデータシステム製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
●この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。その後大切に保管し、必要な時にお読みください。

本製品は2種類の説明書が同梱されています。
●車種別サイドカメラキット接続説明書（本書）
●サイドカメラキット車種別取付説明書

**本製品の取り付けは、以下の手順でおこなってください。**
①「車種別サイドカメラキット車種別取付説明書」を参照して、サイドカメラカバーを取り付ける。
②「車種別サイドカメラキット接続説明書（本書）」を参照して、各配線の接続作業をおこなう。


ご相談窓口

**お電話　Ø86-486-Ø442**　サービス（技術的なお問い合わせ・修理受付）
【受付時間】月曜日～金曜日 10:ØØ～12:ØØ / 13:ØØ～17:ØØ
（年末年始/祝日など、弊社休業日を除く）

**メールでのお問い合わせ**
https://www.datasystem.co.jp/support/index.html

**弊社製品紹介・製品取付 動画サイト**
https://www.youtube.com/user/datasystem001/videos

Data System　株式会社 データシステム
■［ 本 社 ］東京都新宿区新宿1-18-2　■［倉敷支社］岡山県倉敷市神田1-1-11


弊社に無断で本説明書の内容・図・写真の全部、または一部の複製（コピー）・転用・転載を禁じます。


SCK-A Series-24Ø7-AKN


本製品は日本仕様車専用に設計されています。
故障や事故などの原因となりますので、海外仕様車への取り付けは絶対におこなわないでください。また、日本国外での取り付け、販売および使用を禁止しています。
日本国外で使用されたとしても、弊社は一切の責任・保証を負いません。

## 注意事項の定義について

注意事項は「⚠危険」、「⚠注意」、「❗警告」、「(!)重要」に区分しており、それぞれ次の意味を表します。

| | |
|---|---|
| ⚠危険 | 守らないと、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性が高いもの |
| ⚠注意 | 守らないと、車両及び製品を破損または故障させる恐れがあるもの |
| ❗警告 | 守らないと、法律に違反する恐れがあるもの |
| (!)重要 | 本製品を使用する上で知っておいていただきたいこと |

## 使用上の注意

❗運転者が走行中に画像表示装置（TV画面など）を注視することは、道路交通法で禁じられています（道交法第71条）。
⚠カメラ映像は、ドアミラーやバックミラーなどと同様にあくまで車の安全をサポートするためのものです。本製品使用時は必ずドライバー自身が直接周囲の安全確認をおこなってください。
(!)カメラ映像は、視野角やレンズ形状などから実際の距離とは距離感が異なります。
(!)カメラに電源が入った直後や、カメラの使用中にカメラ映像の明るさや色あいが変化することがありますが、これは周囲の明るさをカメラが検知し映像補正するために発生する症状ですので、故障ではありません。
⚠自動洗車機などによる高圧洗浄はおこなわないでください。内部に水が浸入して故障の原因となる場合があります。
(!)本製品のカメラ本体は、必ずカメラカバーとセットで車両に装着してください。
(!)本製品を使用して発生した事故、違法行為、車両の故障または破損などの責任は一切負いません。

## 取り付け上の注意

⚠LEDから出ている配線を直接イルミネーション線などの12V出力する線に接続しないでください。LEDに直接12Vを入力するとLEDが破損します。LEDを接続する際は必ず同梱のLED制御ユニットをご使用ください。
(!)本製品は12V車専用です。
⚠電源ハーネスは必ず付属品を使用してください。付属品以外は使用できません。
⚠製品の取り付けは、必ず専門の知識・設備のある取扱い業者でおこなってください。
⚠取り付け作業前に、必ずバッテリーマイナス端子を外して車両側の電源を遮断してください。電源を遮断しない状況での取り付けは、ショートや感電など重大事故につながります。
⚠バッテリーマイナス端子を外す前に、オーディオ機器などの設定内容をメモしておき、取り付け完了後に再入力してください。入力方法については機器の取扱説明書をご参照ください。
⚠車両側および本製品の配線を傷つけないよう、配線の取り回しには十分ご注意ください。また、車内に水が浸入しないよう適切な配線処理をおこなってください。
⚠LED裏側のブチルゴムは防水処理用ですので、絶対に取り外さないでください。
⚠本製品の分解や改造は絶対におこなわないでください。
⚠車体から脱落しないようしっかりと装着してください。
⚠電源ハーネスは切断して使用しないでください（延長は可）。電源ハーネスには電源回路およびヒューズが接続されていますので、これらを切断してしまうと正常動作しなかったり車両側の故障の原因となります。
❗取付説明書に記載されている方法以外の取り付けは絶対におこなわないでください。
(!)付属のピン端子ケーブルの長さが足りないときは、別途延長ケーブルをご用意ください。

## カバーの塗装について

⚠本製品のカバーはウレタン製です。塗装するには専門の知識が必要ですので、塗装する際は専門業者に依頼してください。

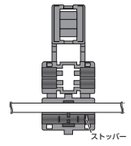
## メンテナンスについて

⚠カメラ本体およびカメラカバーは、ベンジン・シンナー・ガソリン・アルコールなど揮発性がある薬品類で拭かないでください。変質・変形などの原因となります。
⚠カメラのレンズは定期的にまたは汚れていたらきれいに拭いてください。ただし、拭く際は柔らかい布などに水を含ませ軽く拭く程度にしてください。強くこすったり乾いた布などで拭くと傷の原因となります。

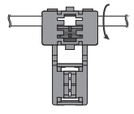
## エレクトロタップの使い方

⚠ 接続後、テスターを使用して確実に接続されているか確認してください。
接続が不完全の場合、動作不良の原因となります。

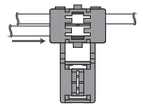
**1.** 接続される車両側配線にエレクトロタップを合わせる



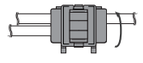

**2.** エレクトロタップのカバーをしっかりと閉じる



**3.** 接続する配線をエレクトロタップのストッパーに当たるまで差し込む



**4.** エレクトロタップの接続用カバーをツメのロックがかかるまでしっかりと閉じる



## 鏡像/正像切り替えについて

⚠ カメラに電源が入った状態で、正像/鏡像切り替えコネクターを取り付けたり取り外したりしないでください。

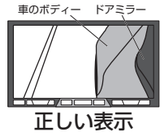
### 正像で使用する場合

正像/鏡像切り替えコネクターは使用しません。

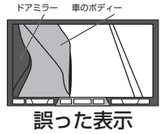
### 鏡像で使用する場合

正像 / 鏡像切り替えコネクターを取り付けます。

(!)通常は「正像」で使用します。モニターがカメラ映像を水平反転する場合は、「鏡像」に切り替えてご使用ください



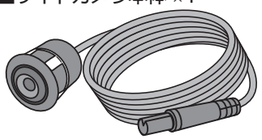

正しい表示




誤った表示

## 内容物一覧

■サイドカメラ本体 ×1



■ピン端子ケーブル(2m) ×1

■コードクリップ ×4

■脱脂クリーナー ×1

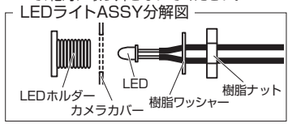
■LED制御ユニット ×1

■正像/鏡像切り替えコネクター ×1

■結束バンド ×5
■カメラカバー固定用両面テープ ×2
■LED制御ユニット用両面テープ ×1
■車種別サイドカメラキット接続説明書（本書） ×1
■車種別サイドカメラキット車種別取付説明書 ×1

■カメラカバー ×1
※LEDライトASSYが組み付けられています。LED裏側のブチルゴムは防水処理用ですので、絶対に取り外さないでください。

LEDライトASSY分解図

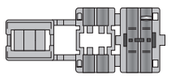



⚠注意 ●LEDから出ている配線を直接イルミネーション線などの12V出力する線に接続しないでください。LEDに直接12Vを入力するとLEDが破損します。
●LEDを接続する際は必ず同梱のLED制御ユニットをご使用ください。

■電源ハーネス ×1

※電源ハーネスは必ず付属品をご使用ください

■エレクトロタップ ×4



■オスギボシ ×1

■スリーブ ×1

■クワ型端子 ×1

※車種によっては上記以外の付属品が追加されている場合があります。
追加の付属品は「車種別取付説明書」に記載されています。

## 保証について

本製品は日本車専用に設計された製品であり、弊社が認める適合車両以外への取り付け、および日本国外での販売や使用を禁止しています。
万が一日本国外で使用されたとしても、弊社は一切の責任・保証を負いませんので予めご了承ください。

●保証書及びユーザー登録はがきは付属していません。
保証規定及び保証期間については、弊社Webサイトに掲載しています。
http://www.datasystem.co.jp/products/warranty.html
●日付の入ったレシートや納品書、購入証明書を保証書の代わりとして使用しますので必ず保管の上、検査、修理の際には添付してください。
●保証期間はレシートや納品書、購入証明書の日付から開始されます。
●製品保証はユーザー登録の有無に関わらず対象となります。
●本製品に貼付している封印シールをはがさないでください。
はがした場合、保証期間に関わらず保証対象外となります。

ユーザー登録は任意です。ユーザー登録を行うと登録者向けキャンペーンやリコール情報等いち早くお知らせします。
専用WEBサイトよりご登録ください。
https://www.datasystem.co.jp/user/index.html

## 仕様

### カメラ本体

| | | | |
|---|---|---|---|
| 有効画素数 | 約32万画素 | 水平解像度 | 約5ØØTV本 |
| 水平画角 | 1ØØ° | 垂直画角 | 8Ø° |
| TVシステム | NTSC | 電源電圧 | DC9～15V |
| 消費電流 | 約4ØmA | 動作可能温度 | −2Ø℃～+65℃ |
| 出力タイプ | 正像/鏡像 | 表示ガイドライン | なし |
| ヒューズ | 1A | | |

### LED制御ユニット（[ ]内はLEDライト）

| | |
|---|---|
| 電源電圧 | DC12V |
| 消費電流 | 約4ØmA［約4ØmA］ |
| 動作可能温度 | −2Ø℃～+65℃［−2Ø℃～+65℃］ |
| ヒューズ | 2A |
| 外形寸法 | 幅3Ø㎜×高さ2Ø㎜×奥行き5Ø㎜（配線除く） |
| 重量 | 約4Øg（配線含む） |

## 使用方法

ONE POINT ●純正ナビで使用する場合、当社製TV-KITまたはTV-NAVI KITが別途必要です。これらを使用しないと、走行中にカメラ映像を画面で確認することができません。

**【推奨】**

### ●当社製「サイドカメラ入力ハーネス」を使用する場合

サイドカメラ入力ハーネスの取扱説明書を参照のうえ、ご使用ください。

■LEDは下記2つの条件を満たしたときに点灯します
1 切替スイッチがONになっている。
2 車両のスモールランプがONになっている。

### ●ナビやモニターに直接接続して使用する場合

別途切替スイッチが必要です。使用する際に切替スイッチを操作してナビやモニターにサイドカメラ映像を映します。
※接続方法によっては、本製品を使用する際にナビやモニターを外部入力画面に切り替える必要があります。

■LEDは下記2つの条件を満たしたときに点灯します
1 切替スイッチがONになっている。
2 車両のスモールランプがONになっている。

## 故障かな？と思ったら

### ? カメラ映像が表示されない。

●ナビやモニターに直接接続して使用している場合

**純正ナビに取り付け**
・カメラのヒューズおよびコード類の接続をご確認ください。
・TV-KITまたはTV-NAVI KITを装着し、かつ機能をONにしていますか?
・画面を外部入力に切り替えていますか?

**市販ナビに取り付け**
・カメラのヒューズおよびコード類の接続をご確認ください。
・画面を外部入力に切り替えていますか?

**市販モニターに取り付け（バックミラーモニターなど）**
・カメラのヒューズおよびコード類の接続をご確認ください。
・画面を外部入力に切り替えていますか?

# 接続方法

## 1. カメラカバーの装着、ケーブルの引き込み、イルミネーション線への接続をおこなう

※装着・配線方法は、別紙「サイドカメラキット車種別取付説明書」をご覧ください。

**ⓘ 重要**

●サイドカメラ本体はカメラカバーの穴に完全にはめ込まないでください。はめ込むとカメラの角度調整ができなくなります。

## 2. LEDの黒線先端にクワ型端子を、白線先端にスリーブとオスギボシを取り付ける

**ⓘ 重要**

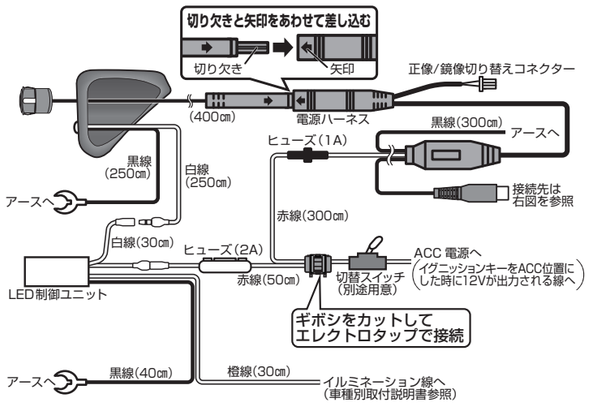
●必ず配線を車内に通してから取り付けてください。

## 3. 配線を接続する

本製品を接続する場所により、配線の接続方法が異なります。下記を参考に配線を接続してください。

### ナビやモニターに直接接続して使用する場合

ONE POINT ●ON/OFFを保持できる切替スイッチ(トグルスイッチなど)を別途ご用意ください。

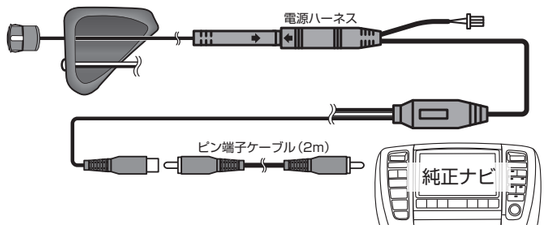



#### 純正ナビに取り付ける場合

**●ビデオ入力端子※を使用する**

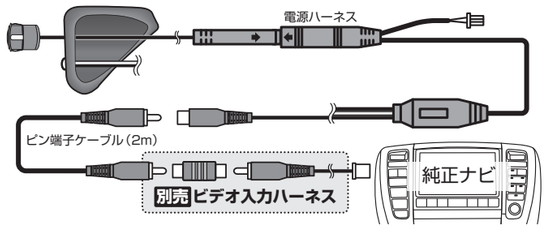
画面の切り替えは手動でおこなう必要があります。

※ビデオ入力端子がない場合は、別売の当社製ビデオ入力ハーネス(適合車種のみ)などが必要です。




**●当社製ビデオ入力ハーネス(適合車種のみ)を使用する**

画面の切り替えは手動でおこなう必要があります。

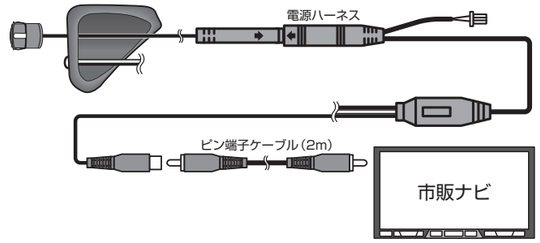



#### 市販ナビに取り付ける場合

**●市販ナビの外部入力端子※を使用する**

※別売の入力ハーネスが必要な場合があります(詳しくは市販ナビの取扱説明書をご参照ください)。

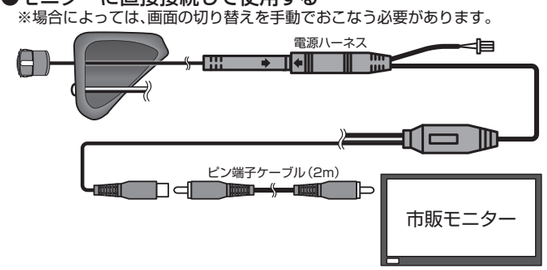
画面の切り替えは手動でおこなう必要があります。




#### 市販モニターに取り付ける場合

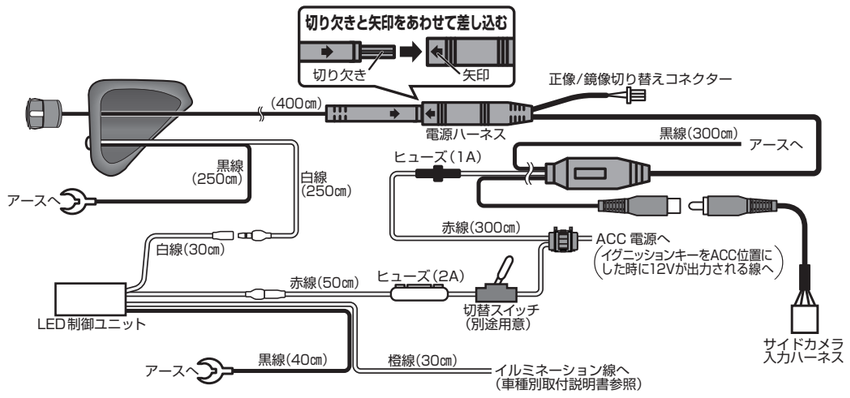
**●モニターに直接接続して使用する※**

※場合によっては、画面の切り替えを手動でおこなう必要があります。




### 当社製「サイドカメラ入力ハーネス」を使用する場合

ONE POINT ●ON/OFFを保持できる切替スイッチ(トグルスイッチなど)を別途ご用意ください。




## 4. カメラの角度を調整する

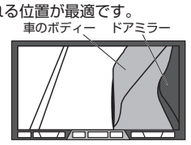
### 4-1 車両を水平な場所に停車する

### 4-2 ナビまたはモニターにサイドカメラの映像を表示させる

※サイドカメラ入力ハーネスを使用して接続している、またはナビやモニターに直接接続している場合は、別途用意した切替スイッチをONにしてください。

### 4-3 サイドカメラの映像を確認しながら、最適な角度になるようにカメラ本体を回転させる

モニターに対して、車両左側が垂直に表示される位置が最適です。




### 4-4 カメラカバーにカメラ本体をしっかりと押し込む

**ⓘ 重要** ●カメラ本体の取り付け角度が変わらないように押し込んでください。

### 4-5 サイドカメラの映像を表示させた状態でスモールランプを点灯させ、カメラカバーのLEDが点灯することを確認する

## 5. 取り外したパネル類を元に戻す

## 取り付けのあとに

車両の装備によって、バッテリーのマイナス端子を外すと、設定が消去されて動作しなくなるものがあります。その場合は次の方法で初期設定をおこなってください。

| | |
|---|---|
| パワーウインドウ | それぞれのドアスイッチで全開状態から全閉状態にし、さらに5秒以上、閉方向に操作し続ける |
| 電動スライドドア | スライドドアを手動で全開、全閉する |
| サンルーフ | ルーフ動作が一巡するまでチルトアップボタンを押し続ける |
| バックガイドモニター | 平坦な場所に停車し、バックモニターを表示させた状態で左右両側にステアリングを一杯に切る |
| パワートランクリッド | トランクを手動で全開、全閉する |